

調査比0.1%上昇
去最高となったが、内訳で
は「2割未満」が最多の26
・1%、「2割以上5割未
満」が19.7%を占めた。
「10割全て」は3.3%に

「原材料費」が最も高い4
・8%で、「物流費」34
・4%、「人件費」32.3%
「エネルギーコスト」32
・1%と続いた。業種別には

明が難しく、理解が得られ
ない」との声もあり、特に
サービス業や小売業では
「顧客離れ」を警戒して価

調査は、330社（42.1%）
が回答した。
（経済部・金野真仁）

建売住宅全棟に GX志向型導入

五朋建設「超省エネ」販売注力

4月の改正建築物省エネ
法施行に伴い、全ての新築
住宅に省エネ基準適合が義
務化されたことを受け、静
岡市駿河区の五朋建設は、
自社の建売住宅全棟を脱炭

素性能の高い「GX（グリ
ントランスフォーメーシ
ョン）志向型住宅」にし、
商品力強化を図る。長期優
良住宅やZEH（ゼロ・エ
ネルギー・ハウス）水準住

宅を上回る「超省エネ住宅」
を標準仕様として販売に力
を入れる。
省エネ基準適合住宅は、
気密性向上やエネルギー消
費を抑える設備の導入によ

り、光熱費を削減できるこ
とが特徴。適合性審査基準
を満たさないと、新規の住
宅着工ができない。中でも
GX志向型住宅は、断熱性
能等級が7段階中6以上



五朋建設が建売で販売するGX志向型住宅＝静岡市駿河区

で、エネルギー消費量の削
減率はZEH水準の20%を
上回る35%以上が必要にな
るなど厳しい基準がある。
基準を満たした住宅には、
1戸当たり最大160万円
が補助される。

同社は外壁や天井、床の
断熱材に従来比1.5倍高
密度のグラスウールを使
用。熱伝導率が低い窓サツ
シで日射熱や冷気を防止
し、太陽光パネルなどで生
み出した再生可能エネル
ギーを有効活用する工夫
を施した。望月真人社長は
年間60棟を販売目標に掲
げ、「環境に配慮した住宅
を提供することで、地域社
会に貢献していきたい」と
語る。

（経済部・葉袋貴信）

スター精密が8月に発売する
新製品

東伊豆町の細野高原に自
生するクロモジを使った
「伊豆芳茶」を2種類展開
する。独特の清涼感で得ら
れるリラックス効果をアピ
ールする。

静岡ものづくり 最前線

知られる。町の地域おこし
協力隊として2023年4
月から活動する熊谷宏之
さん（53）が、高原の保全と利
活用を図ろうと製造を始め
た。
洗浄、乾燥させた枝を粉
砕してティーパックに詰め
た品は「ブランチ」。枝を

ろぎ提案

粉碎することで紅茶のよう
な濃い水色と深い味わいに
仕上げた。味の印象は人に
よって異なるというが、ル
イボステイヤーや柑橘（かん
きつ）系を想起する声が目
立つ。熱湯で3時間以上煮
出して飲む。
葉を利用した「リーフ」

江戸時代にタイムスリップ

新宿泊施設



リバティーリゾー

静岡市駿河区のレ